



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2008-09年度 No.11 9月17日発行

事務局 〒932-0211 富山県砺波市庄川町示野 121 リプロ内

TEL&FAX 0763-82-4318、inashorc@athena.ocn.ne.jp

2008-09年度 会長 小西 勝、幹事 高瀬 顕正

2008-09年度 RI テーマ



「夢をかたちに」

(李東建会長)

① 例 会 記 録

②特集：新世代委員会協賛事業「第46回高瀬神社奉納剣道大会」



井波庄川ロータリークラブ協賛：剣道大会前、奉納式典後の記念撮影

(河合耕一副会長：出席)

①第1440回夜間例会

平成20年9月10日(水) 井波文化センター

1. 点鐘 小西会長
2. ソング「我等の生業」
3. 会員卓話紹介：横山豊介会員
4. 食事の時間：トラブル発生(釜飯：炊き上がらず)
5. 会長の時間…「本日の食事、クレーンが必要。さて、世の中は最近、どこも選挙の様子。HPには、会報も掲載され、木村情報委員長の原稿に含蓄があり、大変ためになっています。斉藤彰エレクトのおがみりんごが気に入り、通りかかって覗いたら、すっかり色づきはじめていました。稲刈りも真っ盛りの様子でした。私の業界の話ですが、昨今の個人情報の保護ということもあり、不動産取引の本人確認が厳しくなって、家族の方も大変です。医師立会いで、認知障害を言われ、本人の判断能力に欠けた時には、成年後見人制度というのに頼らざるを得ない場合があります。」
6. 幹事報告…「先日の南砺市豪雨災害の義捐金に対し、南砺RCからお礼状がきております。」
7. 委員会報告…①出席委員会(代理)：25名中16名出席(出席免除者8名中4名出席)・・・出席率76.19%
②プログラム委員会(三谷委員長)：来週の卓話、木村会員から、三谷会員へ変更予定。
8. ニコニコBOX(助田SAA：本日5名6,000円)
小西会長：先週欠席お詫び、次週欠席予定のお詫び。
河合副会長：ややこしいご飯ですな・・・。
高瀬幹事：FMとなみでの法話のご案内。早退お詫び。
山本会員：来年、むし歯予防全国大会を富山県で開催、責任者となります。
助田SAA：横山先生、卓話よろしくお願ひします。
(9月計 14,000円：年度累計 124,000円)



卓話「私の国際奉仕」

横山豊介会員

横山会員：私が国際奉仕委員長をしていた頃の話です。昭和61年頃、美術協会の副会長やら、井波町教育委員長やら、忙しかったのですが、当時、井波高校に10ヶ月留学していたアメリカ人のデブラ・スー・ノーブルさん(ニックネーム：デビー)に対し、国際親善のお礼に、お願いしてモデルになってもらい、ブロンズ像を制作して贈呈しました。彼女は、大変美人で、昔フランスのルーブル美術館で見た、ビーナス像のような高い鼻・くぼんだ目を持っていて、モデルとしては最高でした。



その記事が新聞各社が取り上げてくれて、ロータリーのPRにもなりました。

その後、彼女は帰国し、すぐ結婚。今度は両親が、ブロンズ像のお礼に来日、その後デビーも再来日し、大変な親日一家でした。日本から、アメリカに留学したい高校生もあり、先日他界された

高桑栄助氏の娘さんも渡米し、デビーと再会、向こうで私の作品:ブロンズ像とであったそうです。当時、私のアトリエも完成直後で、新しい時に招いて作品を作ったので、感慨深いものがあります。

さて、奉仕活動をおこなうタイミングは難しいものです。昔、北海道の倶知安 RC へメイキヤップしたとき、ちょうど、そこでは銀行のロビーにブースを作り、各会員が家から、コーヒーカップや銀のスプーンなどを持参し、一般の人に販売、その売上金を寄付する活動をしていました。私は、何かできるかと考えましたが、色紙に絵を書き、それを提供しました。彫刻家(芸術家)として、そういうチャンスがあったことを喜びました。

また、職業奉仕のつもりで、「デスマスク」(亡くなった人の顔を石膏で復元)を作ったこともあります。岩倉政治さんの葬儀に、デスマスクがあり、毛穴まで再現できるリアリティ溢れる像に、その迫力に圧倒されました。亡くなった方の像を作るのも心を込めて作成するようにしています。私の代表作は、綿貫榮像と藤井秀直像です。

【要約：山本】

② 特集：新世代委員会協賛事業 「第46回越中一宮高瀬神社奉納剣道大会」



趣旨:越中開拓の祖神を祀る高瀬神社において、二千有余年にわたる祖先の遺徳を偲び、若人の熱と力を発揮して、明日への決意を新たに、剣の真髓に徹せんとするものである。

主催:砺波剣友会・高瀬神社奉賛会

後援:富山県剣道連盟・富山県神社庁・砺波地区中体連・南砺市・井波商工会・北日本新聞社・井波庄川ロータリークラブ

以上のような、趣旨で、剣道大会としては全

国でも大変珍しい野外で開催されます。なんといっても、何百年もの歴史の杉の大木に囲まれ、荘厳とした雰囲気の中での、剣道大会は、「礼に始まって、礼に終わる」と言う武道がこれからの青少年の健全育成に欠かせぬものであります。近く中学生の学習指導要領にも、武道が復活すると聞いています。井波庄川ロータリークラブとしては、4年前よりこの大会を協賛し、小学生女子個人戦の優勝杯・次勝杯を寄贈し、支援しております。



開会式での様子：出席の河合副会長

【編集後記】

横山豊介会員が、こちらに残っているデビーさんの石膏像を持参されたので、回覧して拝見しました。なるほど、ビーナスのような堀の深い美人の頭像です。

デスマスクの作り方は、学生時代少し聞きました。石膏を歯科医も良く扱いますからね。

高瀬神社剣道大会の結果は HP に詳細を掲載します。ご覧下さい。

(山本武夫)